

北海道価値創造 パートナーシップ会議

どなたでも
参加いただけます

入場無料！
事前申込必要

「『世界水準の価値創造空間』の形成を目指すこと」をビジョンとして掲げる第8期北海道総合開発計画は、北海道の価値創造力を強化するため、多様な人材の緩やかな「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」の促進等を図る「北海道価値創造パートナーシップ」活動を展開することとしています。

本会議は、同活動の一環であり、地域づくりに携わる多様な人材の交流、各地域の課題解決や活性化に向けた取組の促進を目的としています。

平成30年

1/20 (土) 10:00 ~ 17:00

【場所】札幌パークホテル

札幌市中央区南10条西3丁目1-1
(地下鉄中島公園駅すぐ)

午前の部

10:00~12:00

会場：3階パークホール

定員 200名

▶主催者挨拶 10:00~10:10

▶基調講演 10:10~11:00

「世界の北海道の実現に向けて」

一般社団法人 北海道国際流通機構

代表理事 **鳥取 義之 氏**

「世界の北海道」の実現につながる活動を展開されている方から、北海道と世界をつなぐ実例についてご紹介いただきます。

平成23年10月に開始された北海道国際輸送プラットフォームの活動を通じ、初心者でも簡単に輸出できる仕組みづくりに関与。平成29年4月に設立された一般社団法人北海道国際流通機構代表理事として、北海道各地の良質な産品を世界につなげるための活動を展開中。

同じ目的・趣旨に賛同する道内企業、生産者、水産加工業者、輸送事業者、海外商社等を一般社団法人の会員に迎え入れること等によりwin-winの関係構築を目指す。



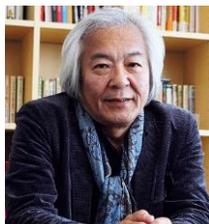
▶先行する地域づくり活動の紹介 11:00~12:00

「料理のたて軸とよこ軸」

美瑛料理塾

塾長 **齋藤 壽 氏**

「専門料理」「料理王国」「料理通信」といった料理雑誌で得た知見と、ザ・ウインザーホテル洞爺やラパンフーズなどでのプロデュース経験をもとに、美瑛でレストラン、パン工房、ホテルという現場を学びの場とする料理塾を運営している。



「観光推進組織によるマーケティングとマネジメント実践事例」

流通科学大学 人間社会学部 観光学科

教授 **柏木 千春 氏**

日本版DMO推進研究会顧問として、観光推進組織によるマーケティング・マネジメントを研究する傍ら、観光で地域を豊かにしようとする活動支援を全国で展開。

国や地方公共団体主催の審議会等の委員として、まちづくり、人材育成など、幅広い分野に携わる。経営学博士。



道内外で展開されている先行的な地域づくり活動をご紹介いただき、各種取組を効果的に展開するためのポイント等の共有を図ります。

午後の部については裏面をご覧ください

主催：北海道価値創造パートナーシップ幹事会（事務局：国土交通省北海道局・北海道開発局）

意見交換会

13:15~17:00

地域づくり活動について、当該活動者、有識者、支援者等による意見交換を通じ、具体的な課題解決策や関係者との連携、発展可能性等を模索します。

総括ファシリテーター

北海商科大学 商学部

教授 田村 亨 氏

国土審議会北海道開発分科会計画推進部会委員。専門は公共交通政策・都市地域計画・交通工学。都市づくり、地域づくりに多数関与。第8期北海道総合開発計画の推進に携わる部会委員の一人として、パートナーシップ会議における活発な議論に期待を寄せる。



意見交換テーマ及び出席者

テーマ1 「観光資源を活かした地域づくり（飛躍）のために」

ファシリテーター 公益財団法人 はまなす財団 専務理事 千葉 俊輔 氏

流通科学大学 人間社会学部 観光学科 教授 柏木 千春 氏



旅行業/観光コンサルティング業における実務経験を活かし、全国の各地域において実践的な観光地マネジメント活動支援を行っている。研究テーマは、協働のマーケティング。

株式会社エフエムもえる 代表取締役 佐藤 太紀 氏



市民の同志とともに「エフエムもえる」を、また、これを継続的に支えるまちづくり会社を創立。現在は、地域課題を自分ごととして解決する多様な主体による地域の間システムを準備中。

合同会社カミクマワークス 代表 中神 美佳 氏



自動車メーカーのマーケティング部で働いた後、大樹町に移住。地域おこし協力隊の傍ら起業し地域のマーケティング支援を行う。

合同会社staylink 代表 河嶋 峻 氏



ゲストハウス事業を中心に、人がつながる場づくりやコミュニティを生み出す活動を展開中。タイ人向けのメディアや、小学生を対象とした放課後スクールの運営なども行っている。

岩内HUNDREDS 座長 大嶋 正行 氏



岩内町在籍時に木田金治郎美術館設立、しりべしミュージアムロード立ち上げ等、多数の地域振興方策に携わる。現在は、100年を超える歴史を持つ観光資源にスポットライトを当てた観光地域づくりを推進中。

一般社団法人 黒松内町観光協会 事務局長 本間 崇文 氏



北限のブナを町のシンボルに黒松内低地帯の自然環境・ライフスタイルを体感してもらうべく、体験交流型ツーリズムの推進に取り組んでいる。特に、インバウンド着地型観光に力を入れている。

テーマ2 「食がつなぐ人のつながり」

ファシリテーター 天使大学 看護栄養学部 教授 田島 忠篤 氏

美瑛料理塾 塾長 齋藤 壽 氏



「専門料理」「料理王国」「料理通信」といった料理雑誌で得た知見と、ザ・ウインザーホテル洞爺やラバンフーズなどでのプロデュース経験をもとに、美瑛でレストラン、パン工房、ホテルという現場を学びの場とする料理塾を運営している。

江戸川大学 名誉教授 内閣府公益認定等委員会委員 恵 小百合 氏



フィールドワーク等を通じ、生態系保全と陸域の上下流及び海域との資源循環を支える社会の人々との関係を明らかにする研究等に従事。現在、公益法人の認定等に関わる公益認定等委員会常動委員を務める。

公益財団法人 味の素食の文化センター 専務理事 津布久 孝子 氏



2014年より財団の食文化事業(シンポジウム開催、出版等)に従事。現在は、「食」情報の収集と公開並びに研究助成を通じて食文化分野の発展に尽力する。

NPO法人ezorock 代表理事 草野 竹史 氏



野菜×防災＝乾燥野菜？ 震災における支援活動を機に、若者による防災活動に着手。現在は澁川地区と連携し、乾燥野菜を活用した防災コミュニティづくりを推進中。

株式会社のこたべ 代表取締役 平島 美紀江 氏



「これからの食育を、デザインする。」をミッションに活動。高校生に向けての農業教育体験プログラム「アニマドレ」を展開中。

NPO法人Efy 代表理事 坂本 星美 氏



北海道を意識した食の空間の中で、子ども・学生・お年寄り、地域の誰もが世代を超えて学び合えるコミュニティづくりを行っています。

会場案内

札幌パークホテル (札幌市中央区南10条西3丁目1-1)



会場 (パークホテル) 外観

J R札幌駅から車で約10分 ※駐車場は有料です

J R札幌駅から地下鉄南北線(真駒内行き) 「中島公園」駅下車 3番出口から徒歩約1分



お申込方法：別添2の参加申込書にてお申込みください。

お問合せ先：北海道開発局開発監理部開発計画課 TEL：011-709-2311 (内線5464または5414)